# デジタル道路地図データベース 説明資料

平成29年度

# 本日の説明内容

## I デジタル道路地図データベースについて

- デジタル道路地図データベース(DRM-DB)とは?
- DRM-DBの特徴
- DRM-DBの内容
- 整備更新の状況
- DRM-DBの整備フロー
- 資料収集•提供時期
- DRM-DBの利用

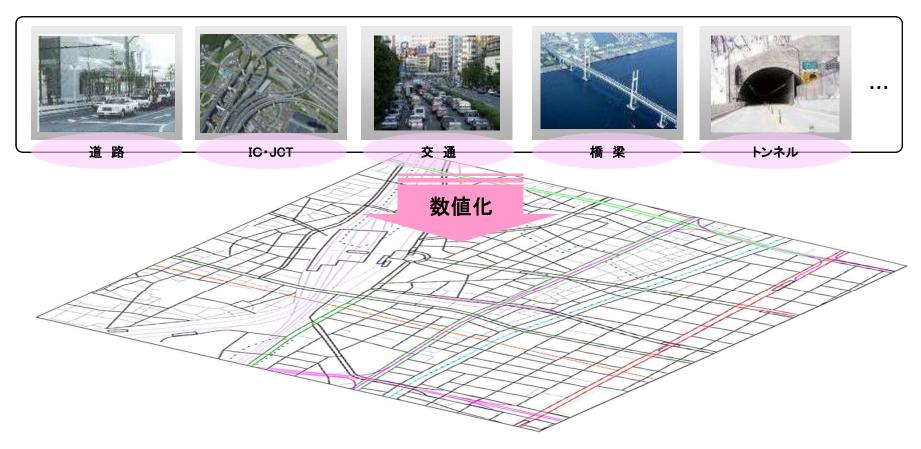
## Ⅱ 基礎資料作成要領について

- DRM-DBの内容確認
- 資料収集の流れ
- 資料収集の標準的なスケジュール
- 対象とする資料
- 提出資料一覧
- 基礎資料作成方法(様式1、様式2及び平面図、位置図等の提出資料)
- 道路管理者確認図

## I. デジタル道路地図データベース について

## ・デジタル道路地図データベース(DRM-DB)とは?

▶ 道路網および道路に関連する施設等の情報をコンピュータで扱えるよう 数値化した地図



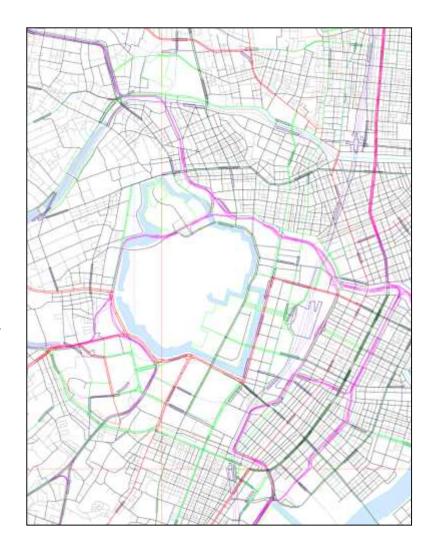
## -DRM-DBの内容(ノードとリンク)

- ▶ 道路網を"ノード"と"リンク"の組み合わせで表現
  - ノード: 道路網表現上の結節点。交差点、道路の構造変化点、 行政界との交点 など
  - リンク: 道路網表現上のノードとノードを連結する線分(道路)

## 「ノード」と「リンク」 大阪駅 リンク リンク リンク 西梅田駅 リンク ノード番号 北新地駅

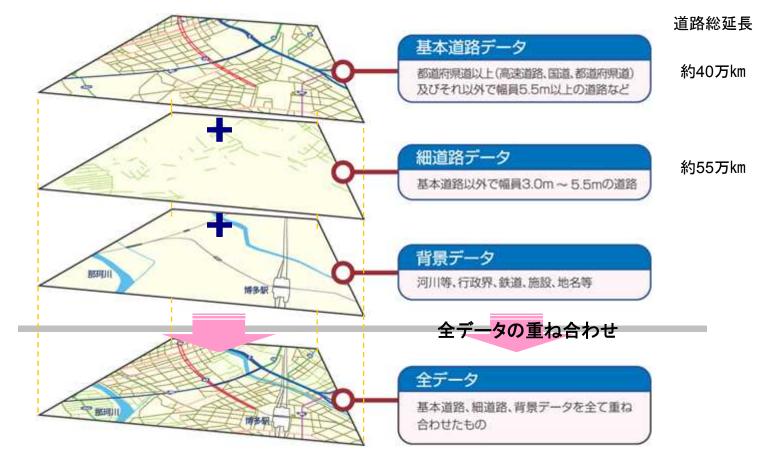
## -DRM-DBの特徴

- ▶ 道路ネットワーク構造
  - ・ルート検索等のネットワーク分析が可能
- ▶ 全国均一のデータ
  - ・全国を縮尺1/25,000レベルで一律カバー (一部地域で1/2,500レベル)
- ▶ 信頼性の高いデータ
  - ・道路管理者からの提供資料に基づき毎年更新 (更新データは道路管理者に毎年提供)
  - ・データベース標準を制定・公開するとともに、 DRM協会が付与するノード番号等は官民が共有
- ▶ 各種システムと連携
  - •特車
  - VICS、道路交通センサス 等々



## - DRM-DBの内容(全体について)

- ➤ 基本道路データ: 全国の都道府県道以上又は5.5m以上の主要道路 を網羅するデータ
- ▶ 細道路データ: 基本道路を補完する道路を対象とする道路のデータ
- ▶ 背景データ: 道路以外の主要な施設・背景等のデータ

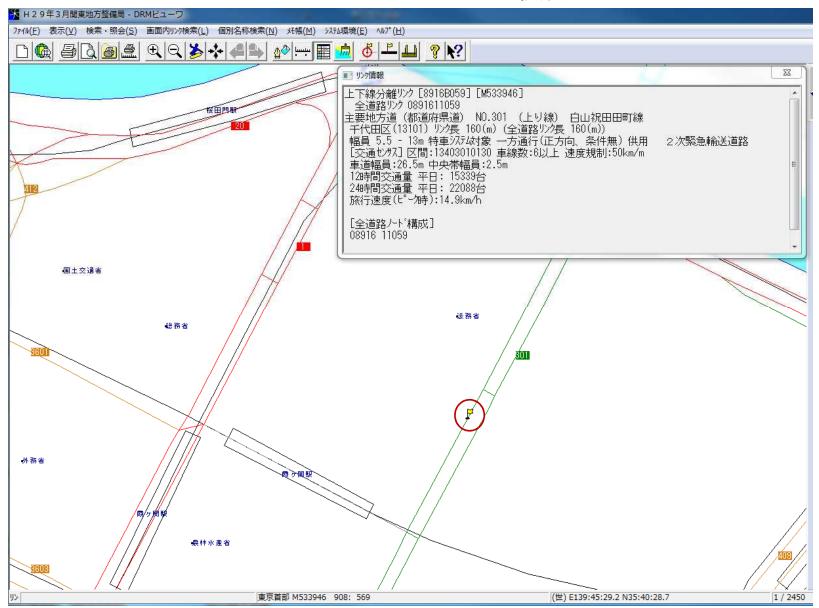


## DRM-DBの内容(全データ項目)

グループ種別	データ種別	データ内容(道路管理者向けは他項目も有り)					
管理データ	管理データ	2次メッシュ*コード、使用基図、地磁気偏角、区角辺の実距離、各データの更新年月日、 データ別レコード数、データ別アイテム数 等					
	基本道路ノード データ	'ード番号、位置座標、標高、ノード種別、接続リンク本数、接続ノード番号、交差点名 が、フェリー接続航路数と行き先 等					
	ノード・補間点	標高					
基本道路データ	基本道路リンク データ	リンク番号(起終点ノードの番号)、管理者コード、道路種別、路線番号、重用する路線情報、行政区域コード、リンク長、供用状況、異常気象時通行規制区間種別、幅員区分、車線数、車道幅員、道路センサスデータ(最小車道部幅員、中央帯幅員、中央帯設置延長、12時間交通量、旅行速度(ピーク時)、制限速度など交通規制)、補間点の位置座標。標度、緊急輸送道路、第					
	甘士"苦吸口、万由	標・標高 緊急輸送道路 等 リンク内属性(橋・高架、トンネル、洞門、踏切、歩道橋、料金所、アンダーパス、道路冠					
	基本道路リンク内 属性データ	リング内属性(橋・高栄、トンベル、洞口、蹈切、歩道橋、科金所、アンダーハス、道路型    水想定箇所等)の位置、名称 等					
	属性ナータ  ビーコン位置データ	小心に固が寺)の位直、石が寺 ビーコン・ITSスポットの種別、番号、位置、設置リンクの番号、地点名等					
	細道路ノードデータ	ノード番号、位置座標、標高、ノード種別、接続リンク本数、接続ノード番号 等					
	ノード・補間点	標高 					
細道路データ	細道路リンクデータ	リンク番号(起終点ノードの番号)、管理者コード、道路種別、行政区域コード、リンク長、 幅員区分、車線数、対応する基本道路リンク番号、補間点の位置座標、交差点名称 等					
	細道路リンク内 属性データ	リンク内属性(橋・高架、トンネル、洞門、踏切、道路冠水想定箇所等)の位置、名称等					
	水系データ	海岸線、湖沼、河川形状(ポリライン又はポリゴン)					
	行政界位置データ	都府県界、市町村(東京23区を含む)界の形状(ポリライン)					
	鉄道位置データ	鉄道種別、路線の形状					
背景データ	施設等位置データ	施設(都道府県庁、市役所、町村役場、サービスエリア、パーキングエリア、道の駅、フェリー発着所、鉄道駅、空港等)の位置、行政区域コード、名称等					
	施設等形状データ	大規模鉄道駅、空港、公園などの形状(ポリゴン)					
	地名等表示位置 データ	名称(市町村、大字等の行政地名、島、岬、海岸等の自然地名、インターチェンジ等の道路施設名、港湾名、標識目標地名等)、表示レベル参考コード、表示参考位置座標と角度、行政区域コード等					

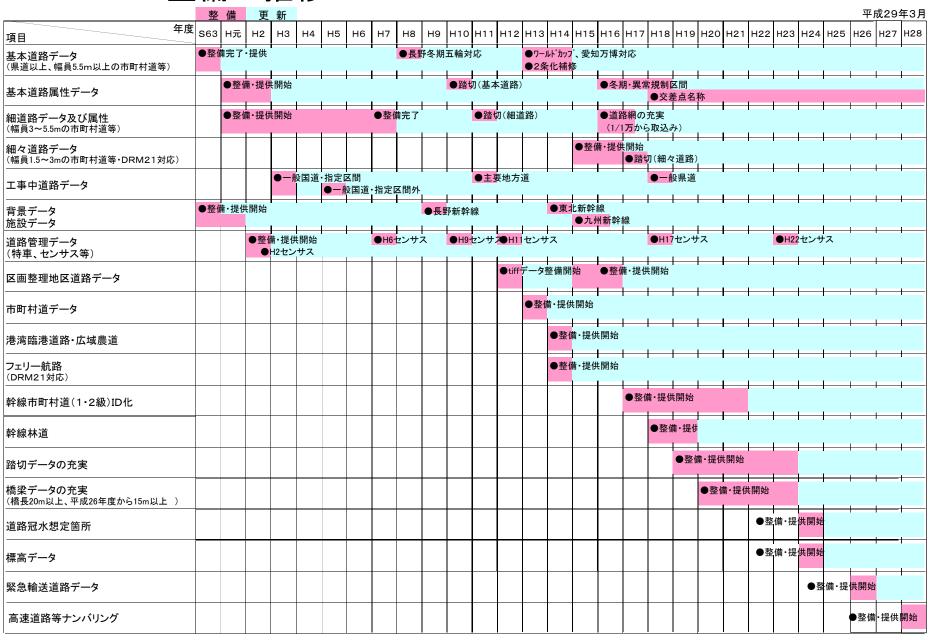
## -DRM-DBの内容(表示例)

#### 道路管理者用DRM-DB 検索用ツール2017



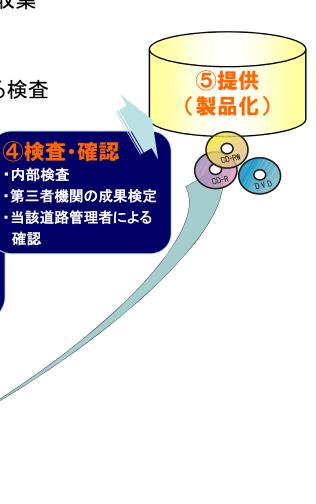
#### •DRM-DB整備の推移

#### 整備更新の状況



## •DRM-DBの整備フロー

- 基盤地図情報や道路管理者が保有する資料(図面、帳票等)の収集
- 収集した資料から道路中心線・属性情報をデジタル化
- 内部検査(データの論理チェック、目視チェック)、外部機関による検査 (第三者機関の成果検定)の実施







確認

2調査・整理



工事用図面等

#### 資料提供によるDRM-DB更新、VICS等の運用時期

VICS配信対象の幹線道路は、平成31年度の道路供用時にVICS配信できるように供用見込みの 2年度前(今年度)に資料提供頂き、DRM-DBを更新しています。

幹線道路とは高速、都市高速、国道、都道府県道、政令指定市(2車線以上)が該当します。

	資料収集の		29年度										30年度	31年度
	対象年度	4月	5月	6月 7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	00 平及	01年度
幹線道路	31年度供用 (2年度後供用)			説明会		料収集 ヒアリンク	<b>→</b>	道路管理 ◀	者確認		-DB更新		VICSリンク作成	VICS配信 (供用予定)
<b>市町村・農林・港湾道</b> (5.5m以上)	29年度供用 (今年度供用)			説明会		料収集	→ ブ →			DRM-	-DB更新			
市町村・農林・港湾道 (3.0m以上の自動車通行 可能な道路)	28年度供用 (前年度供用)			説明会	資料	料収集	-			DRM-	-DB更新			

#### (参考)

カーナビやWeb地図は、民間地図作成会社がDRM-DB更新を参照しつつ、標識図面・路面標示等を収集し概ね以下を目標として更新しています。

·高速道路、都市高速道路、有料道路 :供用後~2ヵ月以内

・国道、都道府県道、幹線的な市町村道 :供用後~6ヵ月以内

·その他 :6ヵ月後~2年以内

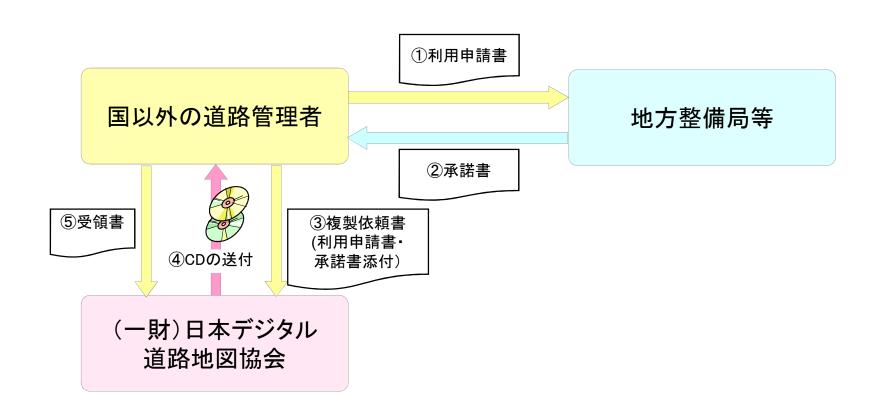
## - DRM-DBデータベースとその利用

▶ 行政・民間を問わず、幅広い分野での活用

官側利用 民側利用 道路防災システム地図支援 自動運転支援 管 道路管理データベース地図支援 デジタル道路地図デー 理 安全運転支援 道路台帳データベース地図支援 特車関係 VICS関係 緊急輸送路調査 環境影響調査 出店計画支援 計画·調査 浸水被害図作成 防災計画 運行管理 닛 交通量配分 交通事故調査 電子地図 センサス交通量図作成 ナビゲーションシステム センサス調査単位区間設定 スマホ向けナビゲーションシステム (WEB配信)

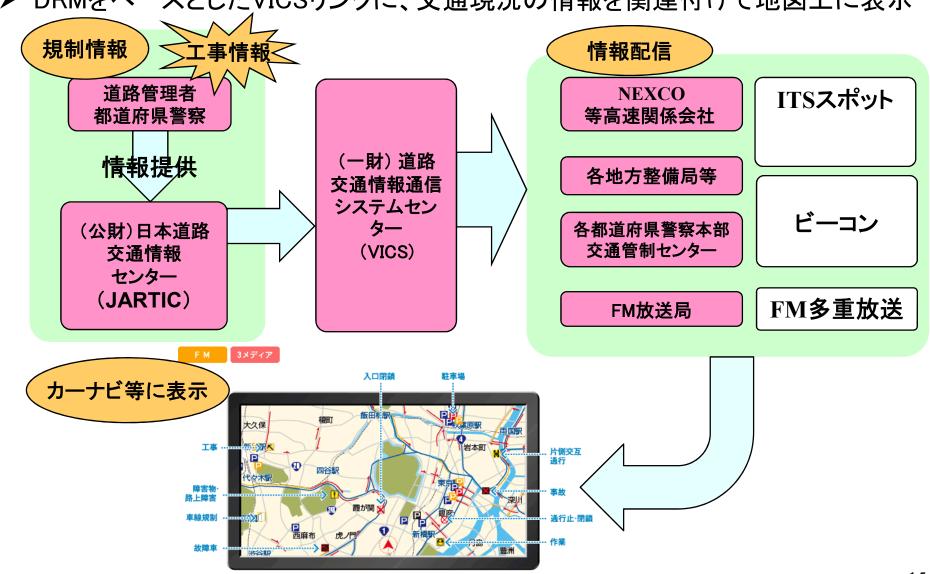
## - DRM-DBの利用手続きについて

▶ 自治体の道路管理者がDRM-DBを使用する場合、当該の地方整備局等(北海道開発局・沖縄総合事務局を含む)に「デジタル道路地図データベース利用申請書」を提出、使用承諾を得ることにより利用が可能。 (複製費用は当面の間無償)



## 【利用事例1】 VICS (Vehicle Information and Communication System)

▶ DRMをベースとしたVICSリンクに、交通現況の情報を関連付けて地図上に表示



#### DRM-DBの利用

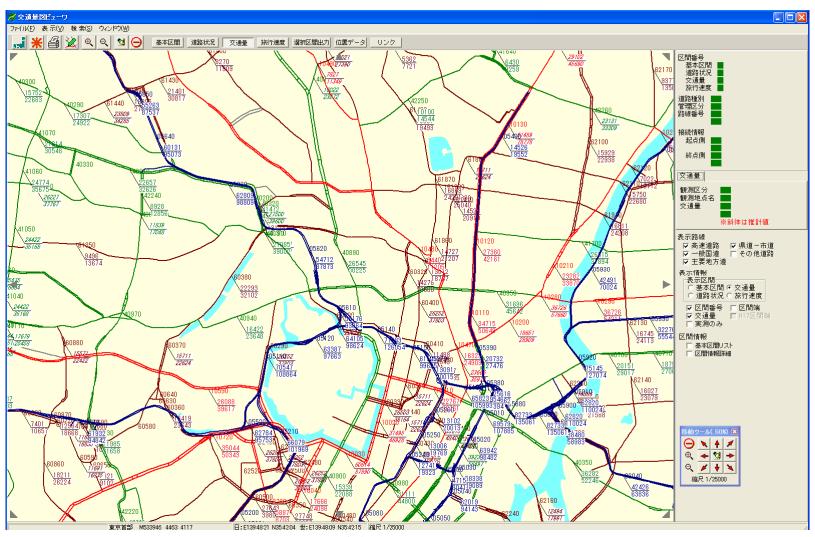
## 【利用事例2】 特殊車両オンライン申請システム



#### DRM-DBの利用

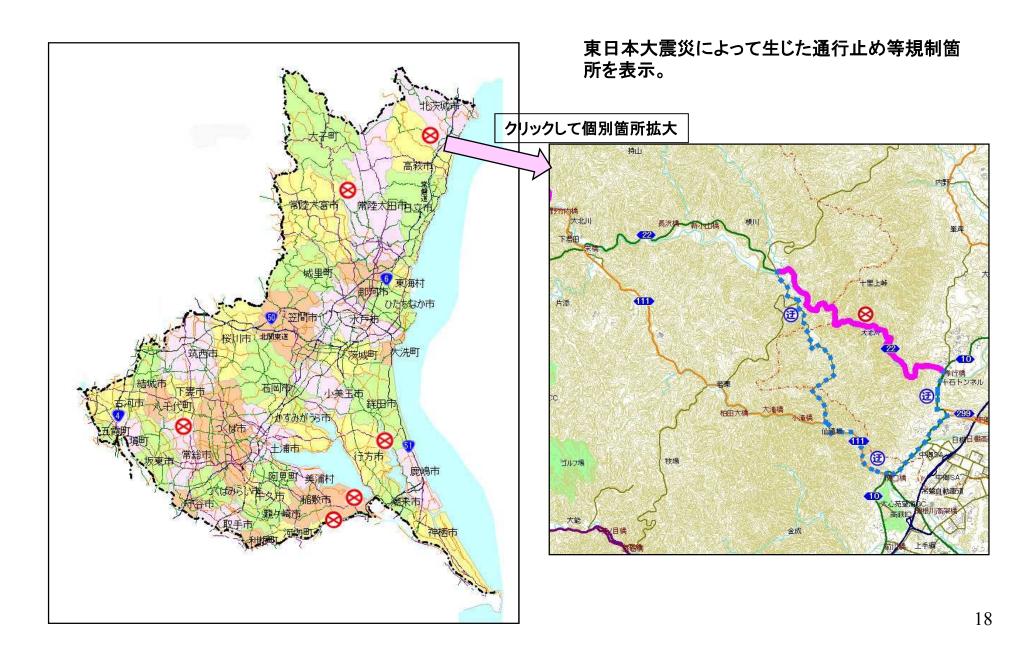
## 【利用事例3】 道路交通センサス(交通量図)

▶ 道路交通センサスの調査結果の様々の分析に利用 (DRMリンクとセンサス区間が対応)



H22年道路交通センサス交通量図

## 【利用事例4】災害情報の提供(茨城県HPの例)



## 【利用事例5】一共通基盤図システム資料作成例

- ▶ DRM-DBを用いた最新の道 路ネットワーク
- ▶ 共通基盤図システムは道路 管理者には無償提供



(1/25000地形図背景)



システムは道路管理者で「道路開通情報」等で利用されている。

作成した画像はホームページ、記者発表等で利用可能です。

## 【利用事例6】カーナビゲーションシステム

- ➤ DRM-DBをカーナビゲーションシステムメーカー・地図作成メーカーに提供
- ▶ メーカーはDRMデータをベースに各自のシステムやデータを作成し、一般 ユーザーに提供



## Ⅱ. 基礎資料作成要領について

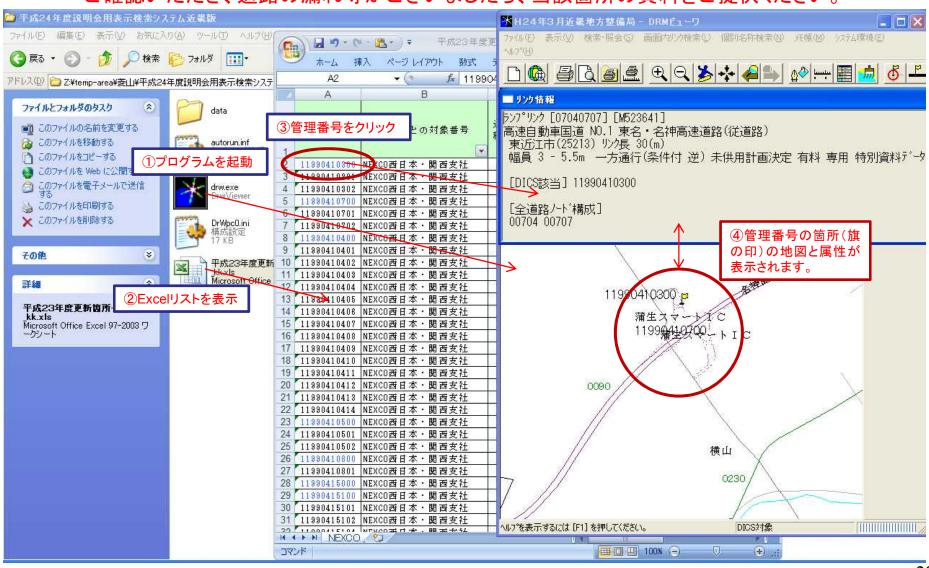
#### 以降は別冊配布の「デジタル地図基礎資料作成要領」の抜粋等です。

市町村は作成要領の市町村道(政令指定市を除く)、農道、林道、臨港道路等(平成29年度開通予定道路)及び(平成28年度開通済み(変化のあった)道路)も参照してください。

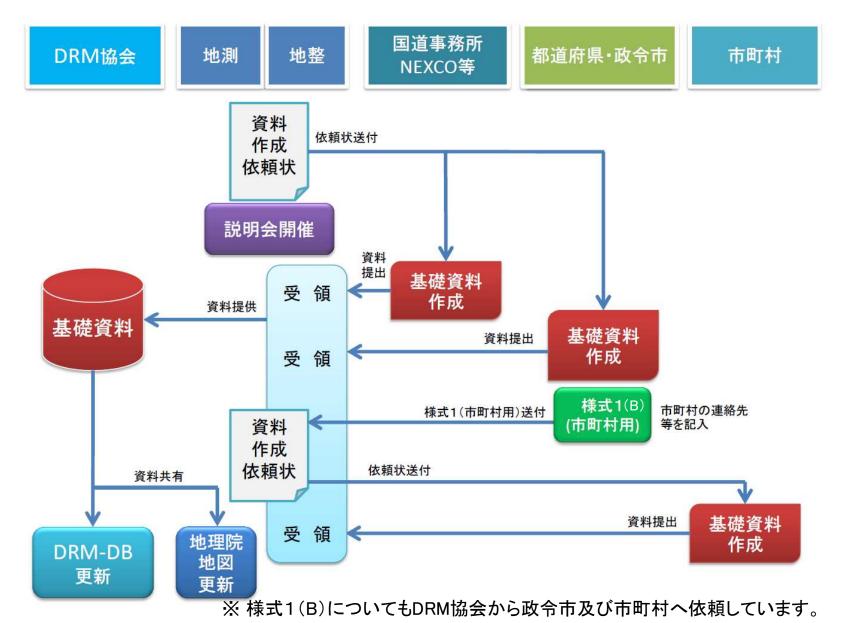
## DRM-DBの内容確認

#### 道路管理者用DRM-DB 検索用ツール2017

様式1のリストから検索用ツールにより前年度の更新箇所の内容が確認できます。 ご確認いただき、道路の漏れ等がございましたら、当該箇所の資料をご提供ください。



## ■ 各道路管理者と地方整備局との資料提供の流れ



#### 資料収集のスケジュール

## ■ 標準的なスケジュール

	調査内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
	基礎資料作成説明会開催 (要領を説明)				4									
都道府県道路	基礎資料作成・提出				• Y	資料作成	• 提出							
• •	現地資料収集(ヒアリング)													DRM協会より現地 でヒアリング実施
政令市道	不明箇所等の照会 (提出更新情報の不明箇所を照会票等により確認)						回答何	作成・提	<b>→</b> 出					
	入力箇所の確認 (当年度に入力済したデータの確認)							H29	<b>●</b> ●	- - - タ確認 -				当年度に資料を提 供した箇所の確認
市 町 等村 市町村等へ様式1A,様式1B(更新データー覧表)を 送付し、資料提出を依頼					•	資料依頼	順・提出							
供用状況 (供用状況	調査をホームページや報道発表、問い合わせで随時確認)		_	_		_	(随時)	-	_		_		- →	随時調査

## ■ 対象とする道路の種類

▶ 各道路管理者が所管(建設・管理)する道路

(移管が予定されている道路の場合は現在所管の管理者を対象とする)

災害対策基本法に基づく地域防災計画における緊急輸送道路として 位置づけられている、又は今後位置づけられる予定の道路については 必ず含めてください。

- a. 高速自動車国道(直轄高速道路を含む)
- b. 都市高速道路
- c. 一般有料道路
- d. 一般国道
- e. 主要地方道
- f. 一般都道府県道
- g. 政令指定市の一般市道(2車線以上)
- h. VICS、特殊車両システム上で 特別に必要となる市町村道
- i. 指定市以外の市町村道(※)
- j. 農道(※)
- k. 林道(※)
- I. 臨港道路(※)



※ ①5.5m以上の幹線的な政令指定市以外の市町村道、

農道、林道、臨港道路

下記のいずれかに該当する道路を対象とする

- ·国の補助事業対象道路(社会資本総合整備計画等)
- ·広域農道、大規模林道、広域基幹林道
- ・広域的な交通が多くネットワークをなす路線
- ・主要な観光地へ連絡する道路等
- ②3.0m以上の自動車通行可能な道路で政令指定市を含む

市町村道、農道、林道臨港道路

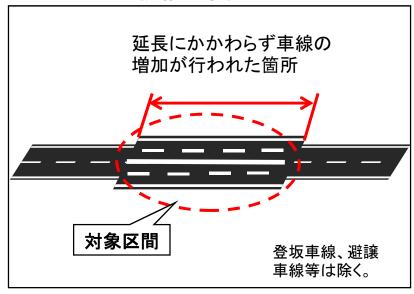
## ■ 対象とする道路構造物・道路施設

- ▶ 各道路管理者が所管(建設・管理)する道路構造物・道路施設 以下の項目の新設・増設、移設、廃止、名称の変更
  - a. 橋·高架(延長15m以上のもの)
  - b. トンネル(全てのトンネル)
  - c. 踏切
  - d. 立体交差箇所
  - e. 中央分離帯
  - f. 横断歩道橋
  - g. 料金所
  - h. サービスエリア・パーキングエリア(施設番号含む)
  - i. IC(常設スマートICを含む)・JCT・出入口(施設番号含む)
  - j. ロックシェッド・スノーシェッド・スノーシェルター
  - k. 交差点名称
  - I. 道路通称名(バイパスなど)・・・・直轄国道のみ
  - m. 事務所・地方整備局等の出張所
  - n. 距離標(直轄国道のみ)
  - o. 冠水想定箇所
  - p. 異常気象時通行規制区間
  - a. 緊急輸送道路

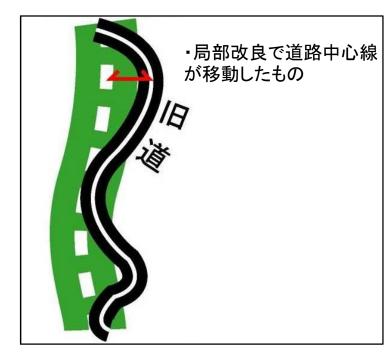
## ■ 対象とする事象

分類	事象
新規供用	道路の新設、バイパスの新設等
拡幅等	車線数の増加・減少、中央分離帯設置(上下線分離)、道路中心線の移動。 幅員変更のみ、登坂車線の設置等は除く。
線形改良	局部改良、橋梁架替、トンネル等による道路中心線の移動

#### 拡幅の事例



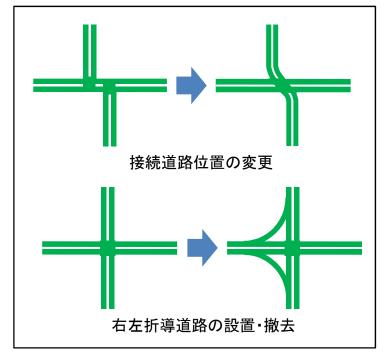
#### 線形改良の事例



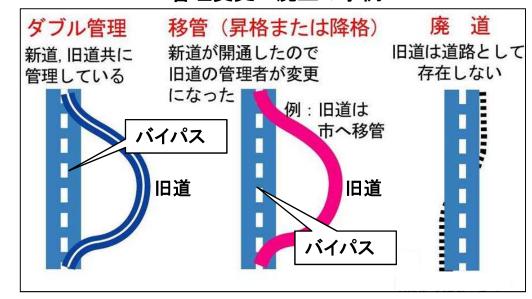
## ■ 対象とする事象

分類	事象
交差点改良	交差点立体化、ラウンドアバウト(環状交差点)、接続道路位置の変更、導 流路の設置・撤去。 <u>右左折車線設置のみは除く</u> 。
管理変更·廃止等	道路管理者・道路種別・路線番号・名称変更など
規制等変更	有料道路の無料化・自動車専用道路の指定変更 ICランプ、交差点導流路など道路構造から決まる一方通行の変更。 公安委員会決定等の一方通行は対象外。

#### 交差点改良の事例



#### 管理変更・廃止の事例



## ■ 対象期間

- ▶ 新規供用、拡幅等、線形改良、交差点改良(平成29年度、30年度、31年度)
- ▶ 管理変更、規制等変更、道路廃止(平成27年度~平成29年度)
- ▶ 開通済み(平成28年度)※2

年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
·新規供用 ·拡幅等 ·線形改良 ·交差点改良 (平成29年4月1日~ 平成32年3月31日)※1	バイパス予定路線	供用開始	供用開始
・上記以外の更新 (平成27年4月1日〜 平成30年3月31日)	·管理変更·廃止等 ·規制等変更 ·道路廃止等		

※1 5.5m以上の幹線的な政令指定市以外の市町村道、農道、林道、臨港道路については、平成29年4月1日~平成30年3月31日 ※2 3.0m以上の自動車通行可能な道路で政令指定市を含む市町村道、農道、林道臨港道路については、

#### 基礎資料作成方法

【様式1】高速自動車国道(直轄高速道路を含む)、都市高速道路、一般有料道路、一般国道、 主要地方道、一般都道府県道、政令指定市の一般市道(2車線以上)

【様式1(A)】5.5m以上の幹線的な政令指定市以外の市町村道、農道、林道、臨港道路

【様式1(B)】3.0m以上の自動車通行可能な道路で政令指定市を含む市町村道、農道、林道臨港道路

項目	更	[新の	種類)	退路の新設⁼収艮	道路構造物等の新設廃 止・移設・名称変更等	管理変更	名称設定、事務所 位置等の新設・ 変更	路線データ 変更	<b>卫離</b> 標	現・旧・新道 の区分図	
資料対象			・新規供用(道路の新設、バイパス) ・拡幅等(車線数の増加・減少、中央分離帯設置(上下線分離)道路中心線の移動が該当し、幅員変更のみは非該当)・線形改良(局部改良、橋梁架替トンネル等による道路中心線の移動)・交差点立体化、ラウンドアバウト、接続道路での変更、導流路の設置・撤去が該当し、な方力とは非該当	·橋·高架(延長15m以上)、ト ンネル ·踏切、立体交差、横断歩道橋 料金所、SA·PAの駐車場 ·道路冠水想定箇所	専用道路の指定変更、 ICランプ,交差点導流路など	備局、役場地等)の	位置の変更	・距離標の新設、 増設、廃止、変 更	・現旧新道の 区分図の 確認、修正		
	様式		様式1	平成29~平成31年度	平成29~平成31年度	平成27~平成29年度	平成29年度	平成29年度	平成29年度	平成29年度	
供用·実施	予定	時期	様式1(A)	平成29年度	平成29年度	平成29年度					
			様式1(B)	平成28年度	平成28年度	平成28年度					
		箇所	一覧表		様式1、様式1(A)、様式1(B) (例1)						
		位	置図		(例2-1、2-2	2)					
	現	•旧•兼	所道区分図								
			平面図	(例3)	(例3)				(例3)距離入り		
提出資料	CAI		縦断図	(例5)							
と凡例	Ĺ	標	準横断面図	(例6)							
	中	心線	座標リスト	(例4)							
	道	路冠力	k想定箇所		(例7-1、7-2、7-3)						
			時通行規制	(例8)							
		緊急輔	輸送道路	(例9)							
								直轄、高速、公社、 都道府県本庁、政 令指定市のみ	原則、直轄のみ	直轄のみ	

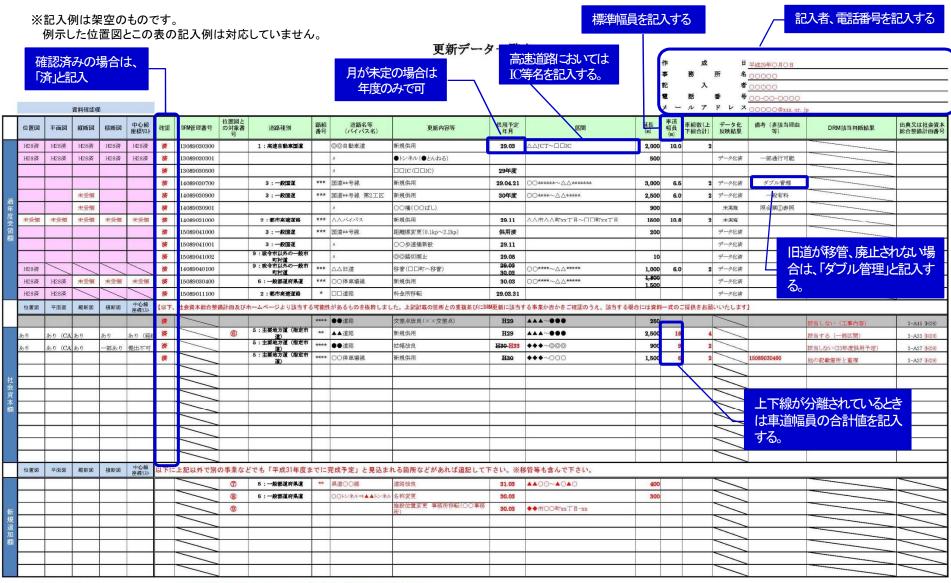
#### ■様式1の作成ポイント

H28年度道路管理者からの「ヒアリングでのご意見」を頂き、説明資料を見直しました。

- 1. 説明資料について
- ①説明資料を簡略化してほしい。「作成要領」を読み理解するのが大変。
  - →「様式1の作成ポイント」1枚で理解できるようにまとめました。 (CD-ROMに格納)
- ②供用2年前では、計画変更になる可能性があり提出しにくい。
  - → 「大幅な変更があった場合も資料提供により変更可能です。」と記載しました。
- ③DRMの該当、非該当が分かりにくい。
  - → 「DRMの該当基準」を整理し明確にしました。
- 2. 様式1について
- ① 様式1に記載された社会資本総合整備計画等ではハズレ多く手間である。「工事内容」と「供用年次」に区分し、来年度の担当者が初めから確認しなくて済むようにすべき。
  - → DRMに該当しない場合、「工事内容」と「供用年次」に区分しました。

#### 例 1

#### 【様式1】基礎資料作成方法(更新データー覧表)

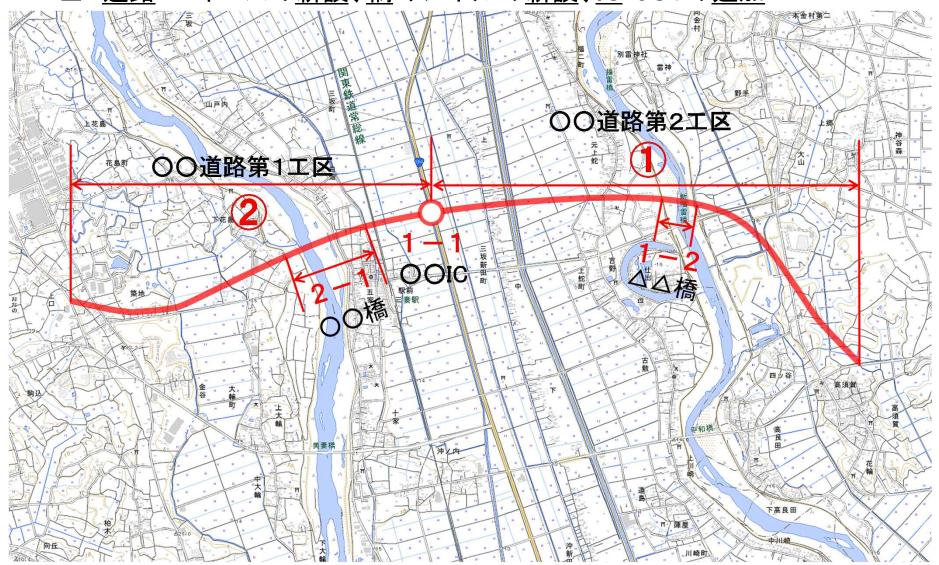


行は必要に応じて追加して下さい

記載に関する詳細は作成ポイント及び「平成29年度デジタル道路地図基礎資料作成要領」をご確認下さい

## 【位置図】の作成例

■ <u>道路</u>・バイパスの<u>新設、橋・トンネルの新設、IC</u>・JCTの<u>追加</u>



## 【位置図】の作成例

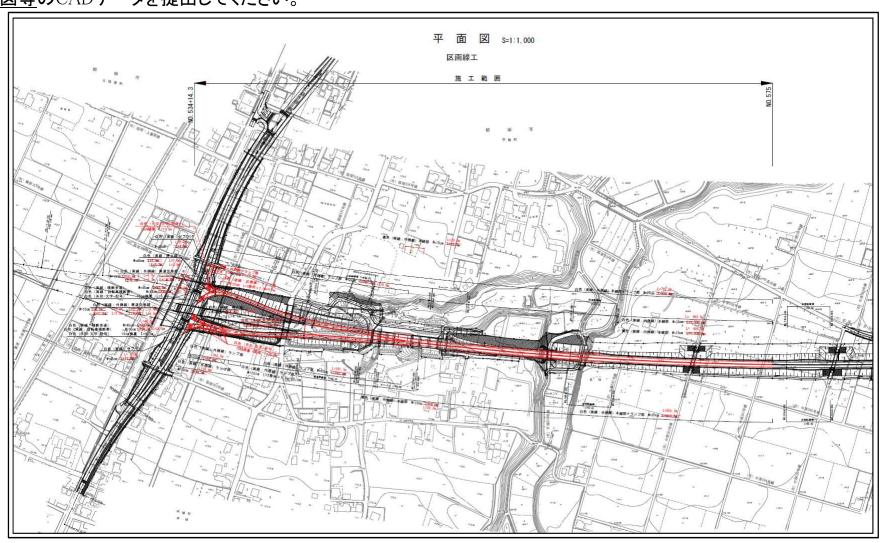
■ 移管、有料道路の無料化、道路の廃止等



## 【平面図CADデータ(工事用等)】(平面図(1/1000)の例)

当該予定全区間を含む縮尺1/500~1/1,000程度の区画線協議図等、<u>供用時の状況を反映した図面</u>がある場合は、その図面のCADデータを提出してください。

供用時の状況を反映した図面が無い場合は、当該予定全区間を含む縮尺1/500~1/1,000程度の道路詳細設計 図等のCADデータを提出してください。



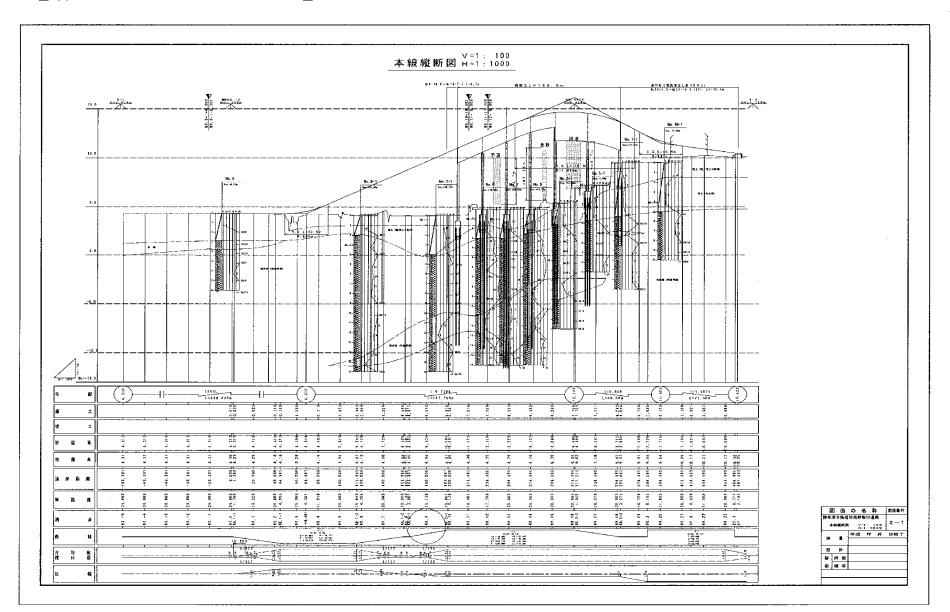
## 【中心線座標リスト】

現場名

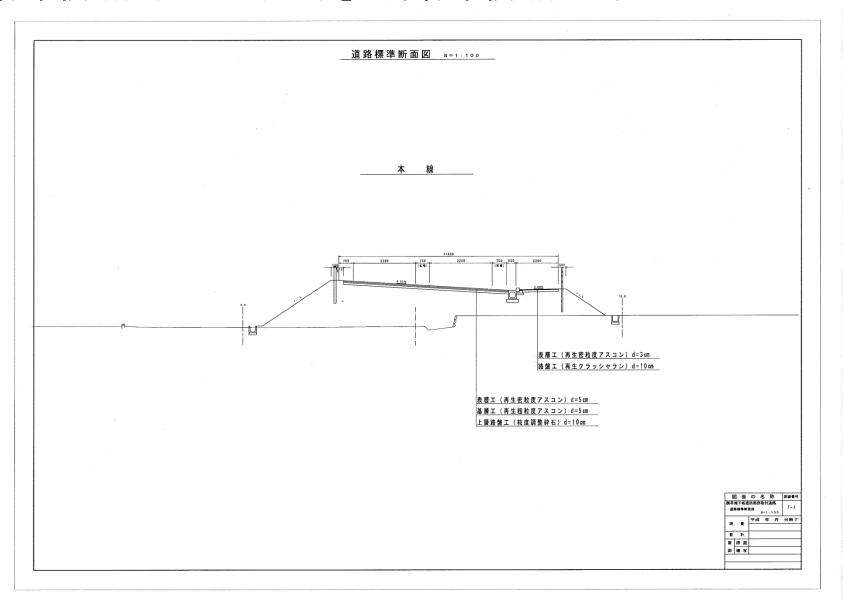
現場名 :						
< < 座標 L	TET	> > (世界測地系)				
< < 座標 L	, 1 3 1 -	一 (匠が別地水)				
点名	X座標	Y座標	点 名 LN0117+20	X座標	Y座標	
LN0107	-68864. 884	-18386. 413	LN0117+20	-69189. 263	-17426. 839	
LN0107 LN0107+20	-68866. 316	-18365. 234	LN0117+40	-69194.638	-17407.427	
LN0107+20 LN0107+40	-68880. 963	-18350. 466	LN0117+60	-69200.034	-17387. 943	
LN0107+40 LN0107+60	-68888. 996	-18332. 511	LN0117+80	-69205. 453	-17368. 375	
	-68897. 027	-18314. 558	LN0118	-69210, 902	-17348.699	
LN0107+80	-68905. 059	-18296. 606	LN0118+20	-69218.006	-17329. 499	
LN0108		-18278. 651	LN0118+40	-69226. 322	-17310.709	
LN0108+20	-68913. 091	-18260, 690	LN0118+60	-69234.657	-17291.873	
LN0108+40	-68921. 126	-18242. 720	LN0118+80	-69243. 029	-17	
LN0108+60	-68929. 166	10004 726	LN0119	-69251. 442	-17	
LN0108+80	-68937. 212	-18224. 736	LN0119+20	-69259. 922	-17	
LN0109	-68945. 264	-18206. 736	LN0119+20	-69271. 791	-17	
LN0109+20	-68953. 340	-18188. 684	LN0119+40 LN0119+60	-69284. 670	$-\hat{17}$	
LN0109+40	-68961.429	-18170. 603	LN0119+80	-69297. 517	-17	
LN0109+60	-68969. 526	-18152. 502		-69310. 373	-17	LN0107
LN0109+80	-68977. 633	-18134. 376	LN0120 LN0120+20	-69323. 278	-17	LI10 101
LNO110	-68985.752	-18116. 225		-69336. 276	-17	-arriversial II
LN0110+20	-68993. 884	-18098. 046	LN0120+40	-69352. 334	-17	
LN0110+40	-69002. 029	-18079. 836	LN0120+60	-69365. 022	-17	
LN0110+60	-69010. 188	-18061. 594	LN0120+80	-69390, 972	-17	
LN0110+80	-69018.364	-18043. 315	LN0121	-69408. 978	-17	
LNO111	-69024.200	-18024. 311	LN0121+20		-17	
LN0111+20	-69029. 517	-18005. 157	LN0121+40	-69426. 828	-17	
LN0111+40	-69034.837	-17985.997	LN0121+60	-69444. 579	-17	
LN0111+60	-69040. 187	-17966. 727	LN0121+80	-69462. 287	-17	
LN0111+80	-69045. 529	-17947.452	LN0122	-69480. 010	-17	
LNO112	-69050.732	-17928.141	LN0122+20	-69497. 804	-17	
LN0112+20	-69055. 936	-17908. 829	LN0122+40	-69515. 725	-17 -17	
LN0112+40	-69061. 140	-17889. 518	LN0122+60	-69533. 807		
LN0112+60	-69066. 343	-17870. 207	LN0122+80	-69552. 088	-17	- LN0108
LN0112+80	-69071.547	-17850. 895	LN0123	-69571. 523	-17	- I NU I UO I
LNO113	-69076, 751	-17831. 584	LN0123+20	-69591. 867	-17	
LN0113+20	-69082. 106	-17812. 313	LN0123+40	-69612. 086	-17	
LN0113+40	-69087. 531	-17793. 063	LN0123+60	-69632. 221	-16	
LN0113+60	-69092. 956	-17773. 814	LN0123+80	-69652. 306	-16	
LN0113+80	-69098. 382	-17754.562	LN0124	-69672. 364	-16	
LN0114	-69103. 807	-17735. 312	LN0124+20	-69692. 416	-16	
LN0114 LN0114+20	-69109. 233	-17716.061	LN0124+60	-69732. 536	-16	
LN0114+20 LN0114+40	-69114. 658	-17696. 811	LN0124+80	-69752.719	-16	
LN0114+40 LN0114+60	-69120. 020	-17677. 543	LN0125	-69772. 936	-16	
LN0114+80	-69125. 332	-17658. 262	LN0125+20	-69793. 102	-16	
LN0114+80 LN0115	-69130. 645	-17638. 980	LN0125+40	-69813. 224	-16	
	-69135. 958	-17619. 698	LN0125+60	-69833. 304	-16	LN0109
LN0115+20	-69141. 270	-17600. 417	LN0125+80	-69853. 347	-16	
LN0115+40	-69146. 583	-17581. 135	LN0126	-69873. 373	-16	
LN0115+60	-69151. 908	-17561. 857	LN0126+20	-69893. 396	-16 \	
LN0115+80	-69151. 908 -69157. 240	-17542. 581	LN0126+40	-69913. 420	-16	
LN0116	-69162. 571	-17523. 305	LN0126+60	-69933. 445	-16	F8*0
LN0116+20	-69167. 902	-17523. 303 -17504. 028	LN0126+80	-69953.471	-16	
LN0116+40	-69173. 233	-17484. 752	LN0127	-69973. 498	-16	
LN0116+60	-69178, 564	-17465, 476	LN0127+20	-69993. 525	-16	
LN0116+80	-69170. 127	-17442. 382	LN0127+40	-70013.554	-16	
LN0117	-09170. 127	11772.002				
					I	

※リストの最初のページに「日本測地系」もしくは「世界測地系」の区分を記載してください。

## 【縦断図CADデータ】



## 【標準横断面図CADデータ】道路標準横断図の例



·平面図で歩道設置状況·路肩状況が確認可能であれば標準横断面図の提出は不要(1/500程度の平面図を想定)

基礎資料作成方法

#### 例7-1

## 【道路冠水想定箇所リスト】

※各都道府県・政令市から整備局又は国道事務所に資料提出している場合は、提出不要です。

リスト内容:道路冠水想定箇所リスト及び位置図

対象: 道路冠水想定箇所の全て

形式:xls

#### 🙀 道路冠水想定箇所リスト(事例)🖟

管理↓ 番号₽	道路冠水危険箇所↓ 名称₽	道路種別₽	路線名称₽	都道府県↓ 名称₽	住所↓ (市町村)↓	住所↓ (字丁目)₽	交差施設名称♂	備考₽	Į.
1₽	鈴木立体₽	一般国道↓ (指定区間)↓	○○号₽	○○県₽	○○市₽	○○市○○-	JR 中央本線₽	₽	ų.
2₽	佐藤アンダー₽	主要地方道↩	主要地方道××号₽	○○県↩	△△市₽	△△市××町1丁目↩	」国道○○号₽	歩道₽	ą.
3₽	斉藤地下道↩	一般県道₽	△△号↩	○○県↩	○× BJ₽	○×町××₽	△△通り□	₽	ą.
4₽	日本高速自動車道↓ ボックスカルバート₽	市町村道₽	主要地方道△△号線↩	○○県↩	○△斷↩	○△町△△3番地↩	 日本高速自動車道₽	₽	47
5₽	JR貨物線 田中地下道	市町村道₽	₽	○○県₽	××村中	××村大字××字××₽	JR 貨物線₽	₽	4

#### 例7-2

#### 道路冠水想定箇所図の例 <sup>道路冠水想定箇所図</sup>

対象箇所については、箇所図を提出する。

住所       県名     市町村     丁目     香地       ○○県     ○○市     △△3丁目       道路管理者     警察署 ※緊急時は110番へ     消防署 ※緊急時は119番へ			道路	冠水想定箇所		
住所   下町村   丁目   香地   一〇〇県   〇〇市   △△3丁目   道路管理者   警察署 **※参時は110番~   海防署 **※参時は110番~   名称   〇〇智楽署   丁EL   111(22)22222   TEL   111(333)3333   111(333)333	番号	箇所名(通称名)	種別	路線名		交差施設名
県名 市町村 丁目 番地  ○○県 ○○市 △△37日  道路管理者 警察署 ※緊急時は110番へ 消防署 ※緊急時は110番へ 名称 ○○国道事務所 TEL 111(212)22222 名称 111(233)3333  位置図  現地写真  起点側 終点側	国(〇〇)1	山田アンダー	主要地方道	×△号		私鉄△○線
○○県 ○○市 △△3丁目				住 所		
道路管理者	県名	市町村		丁目		番地
<b>名称</b> ○○国道事務所	〇〇県	〇〇市		△△3丁目		
TEL 111(111)1111 TEL 111(222)2222 TEL 111(333)3333  位置図  現地写真  起点側  終点側	ì	直路管理者	警察署	※緊急時は110番へ	消防署	※緊急時は119番へ
現地写真						○○消防組合消防本部 111(333)3333
現地写真				位置図		
起点側						
		827-1-11	1-1 4///	現地写真		
備考		起点側			終点側	
	-					
	77.00			備考		
				備考		
				備考		

#### 例7-3

#### 基礎資料作成方法

#### 道路冠水想定箇所位置図

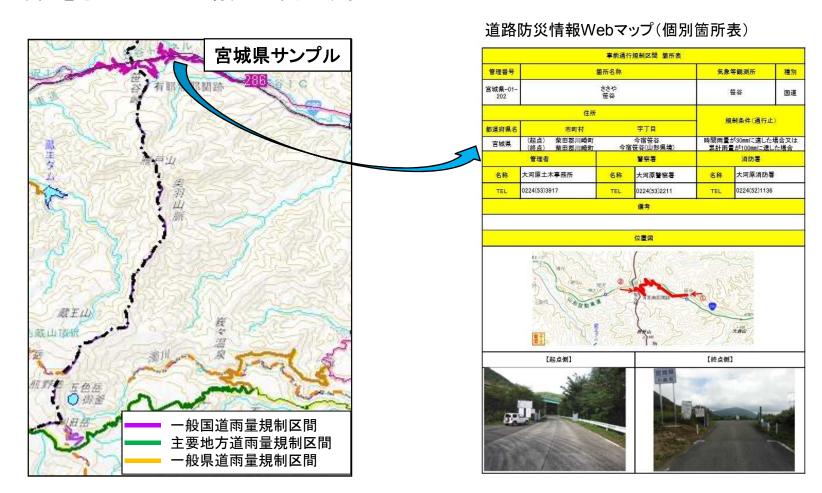
「道路冠水想定箇所図」が無い場合は、1/25,000地形図等に位置を示す。



#### 例8

#### 異常気象時通行規制区間の例

異常気象時通行規制区間については、必要に応じて、通行規制区間、起点、終点等の確認をさせていただく場合があります。

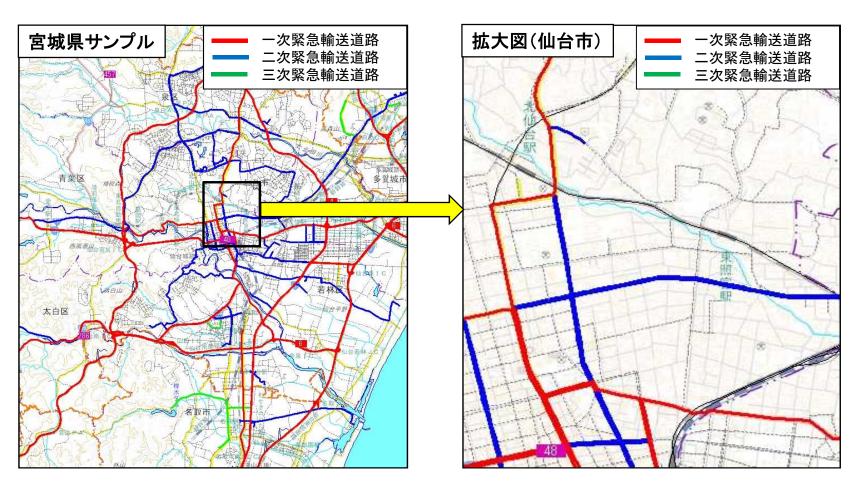


41

例 9

## 緊急輸送道路の例

緊急輸送道路については、必要に応じて、道路ネットワーク(指定区間)、起点、終点等の確認をさせていただく場合があります。



## 【様式2】路線データ更新

平成29年度内(平成30年3月末まで)の変更予定箇所を修正するとともに、新規追加路線の情報を記載してください。

CDに入っているのは平成28年度末時点の国道、都道府県道、政令市道、高速道路、都市高速道路の路線に関する情報のリストです。

#### 【記載方法】

- 管理境界を都道府県内起点・終点とする。
- 起終点の修正、ノード番号が空白の起終点と新規格路線の起終点を路線図 又は管内図に記入する。
- なお、分かりにくい場合は、縮尺1/500など大縮尺の図面に記入する。
- 地名の地番記入は不要。
- フリガナは不要
- 2次メッシュコード、ノード番号のチェックは不要

基礎資料作成方法

## 例10

## 【様式2】路線データ

#### 平成29年度

#### 路線データ

※ 記入例は架空のものです。

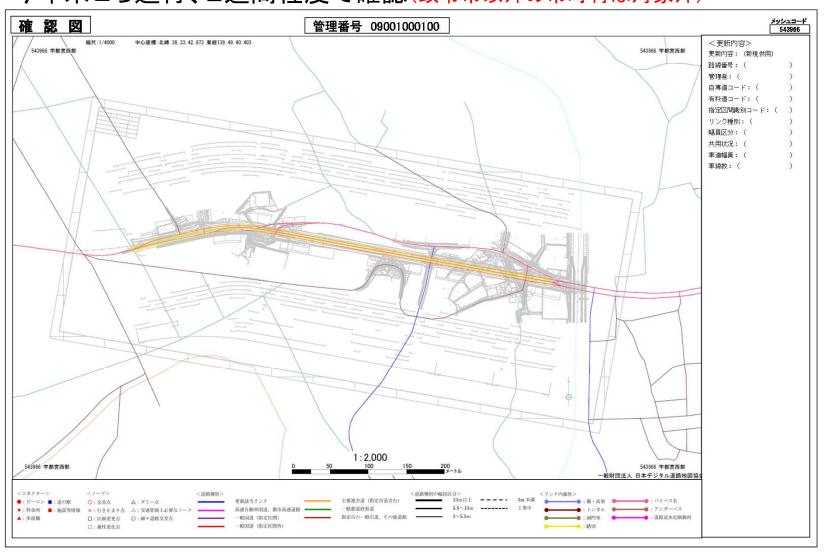
都道府県名 ××県

\*: 道路種別(1:指定区間 2:指定区間外 空欄:県道・政令市道)

道路種別		路線	四夕 6白 夕	都道府県	为•起終点位置	上段 起点位下段 終点位		備考
道路種別	*	番号	路線名	坩	地名		ノード 番号	備 考
主要地方道(都道府県道)		000*	□□4 路線名の変 (「見え消し がわかるよ	」で旧路線名	市町村合併に伴う	*****	****  ****	
主要地方道(都道府県道)		00**	0007	○○市□□ □□市△△	名(住所)の変更 (「見え消し」で旧名 わかるようにする)	*** ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	**** ****	
主要地方道(都道府県道)		00**		○○郡 <u>△</u> △町[ ○○市 <u>△</u> △宇[		*****	****	
主要地方道(都道府県道)		00**	○△△□線	□□市△△	<u> </u>	***** *****	****	
主要地方道(都道府県道)		00**		□□市△△ △△市○○□[		*****	****	
主要地方道(都道府県道)		00**	□□△○線	○○市△△ -△△市○□郡	既存路線のデー 新路線を朱書き		****	
一般都道府県道		00**	OOOO線	○○市大字□[ △△市]大字				

#### 道路管理者確認図

- 道路管理者確認図(サンプル)
- ▶ 今年末ころ送付、2週間程度で確認(政令市以外の市町村は対象外)



※ 漏れ、道路の繋がり、更新内容(属性)等に誤りがある場合は、赤で修正してください。